



### 事業本部

〒903-0103 沖縄県西原町字小那覇512  
Tel:098-835-8122 Fax:098-835-8123

**0120-094-889**



### 石川リサイクル工場

〒904-1113 沖縄県うるま市石川山城686  
Tel:098-982-5910 Fax:098-982-5911



# 会社案内

## Company Information

まち・心・さわやかに  
**(有)沖縄クリーン工業**

## ご挨拶

弊社は昭和59年、沖縄県浦添市にて創業以来、超高压洗浄機による各種プラントの洗浄、市町村における公共下水道や集合住宅を中心とした建築物貯水槽・污水槽・排水管清掃等の維持管理部門を重点に業務を行つて参りました。

近年、全国的に注目されている産業廃棄物の処分のありかたについて、弊社では単に埋立処分するのではなく、有価資源として捉え活用するリサイクル事業を平成12年より開始し、木質系破碎機(超大型チッパー)や廃蛍光灯リサイクルシステムを県内初導入しました。これにより、焼却・埋立処分されていた産業廃棄物のリサイクル率は約95～100%を達成し、資源循環を図ることができました。

また、地球規模の環境問題にも発展している二酸化炭素の排出量抑制に全社員一丸となって取り組むことにより、沖縄の、日本の、世界の環境保全・美化へ、そして人類の住みよい街づくりへ微力ながら貢献していくと考えております。

## まち・心・さわやかに

沖縄クリーン工業は、建築物衛生業務／調査・維持管理業務／補修・更生工事／リサイクル事業を中心に日々邁進致します。

## Management Policies

### 経営理念

新しい分野に挑戦し続け、地球に優しいサービスを提供します

### 経営方針

#### 1. 新しい価値と創出の提供

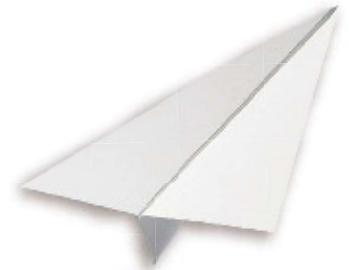
お客様に安心・満足を感じて頂けるよう、常にサービスと安全管理及び最先端技術を提案・提供致します。

#### 2. 社会貢献

安全管理を基盤とし、環境保全の維持・向上に努め、地域社会発展に貢献致します。

#### 3. 計画的な人材の育成

実務経験を有する有資格者の計画的な育成及びチャレンジ精神を持った行動力のある人材育成に努めます。



# 建築物衛生業務

わたしたちは、暮らしと自然の環境を守ります。  
CLEANING

## 貯水槽清掃作業

ご家庭の貯水槽の定期的な清掃はお済みですか?定期清掃を行わないとタンク内が汚れ、飲料水が汚染されることも。貯水槽の清掃は、年に1度お勧めしています。配水池など大型施設の清掃も可能です。



貯水槽内の壁・床を洗浄



洗浄後、消毒液で槽内を消毒



大型配水池の清掃作業

## グリーストラップ清掃作業

厨房から排出される油脂汚泥(グリーストラップ)を月に1回程度回収・清掃します。吸引した汚泥は中間処理後、堆肥化(リサイクル処理)を行っています。



グリーストラップ清掃前



グリーストラップ清掃後



吸引した汚泥の堆肥化状況

## 排水管高压洗浄作業

流し・浴室・洗濯排水管内を高压洗浄機でキレイに洗浄します。高压洗浄により、詰まりの原因となる油脂等を除去します。快適な生活を送るために、2年に1度の定期清掃をお勧めしています。



作業前の排水管内



高压洗浄による洗管作業中



作業後の排水管内

## 側溝・吸引作業

側溝に溜まった泥水・ヘドロ等を強力吸引車等により吸引作業します。住宅街での作業にも対応可能な低騒音強力吸引車を所有しております。



側溝清掃状況



吸引作業状況



吸引作業状況

## 下水道洗浄作業

公共下水管内の汚泥・土砂を、洗浄車及び強力吸引車を使用し、洗浄作業を行っています。



作業前の下水管内



高压洗浄車及び強力吸引車による洗浄作業中



作業中の下水管内

## 汚水・雑排水槽清掃作業

ビル管理法により、汚水槽・雑排水槽が設置されている特定建設物(ビル、ホテル、学校等)では、6ヶ月に1回の定期清掃が必要となっています。同時に汚水ポンプの点検も行います。



安全管理状況



汚水槽清掃状況



ポンプ点検状況

02

## 調査・維持管理業務

▶公共下水道及び建物水まわりの性能を維持する為に定期的な保守・点検・調査や補修を行います。

INSPECTION &  
MAINTENANCE



## 浄化槽保守管理／その他給排水設備工事

給排水設備に関する配管取替や修繕工事、浄化槽等の保守管理を行っています。  
給排水設備の修繕及び取替工事も行っています。



詳しい内容は、パルテム技術協会のHPへ <http://www.paltem.jp/>



詳しい内容は、MLR協会のHPへ <http://www.mlr-kyokai.com/top>



# リサイクル事業

資源循環を目指して、廃蛍光管等や剪定枝などの廃棄物を再生資源へとリサイクルしています。  
RECYCLE

## 廃蛍光管等(水銀使用製品産業廃棄物)

- 県内で廃蛍光管等の適正処理・再生を行っております。本土輸送の処理に比べ、大幅なコスト削減が可能です。
- 平成29年10月1日施行の「水銀使用製品産業廃棄物」に係わる法改正にも対応しております。



使用済の廃蛍光灯 破碎処理状況 破碎後のガラス洗浄状況

## 機密データ処理

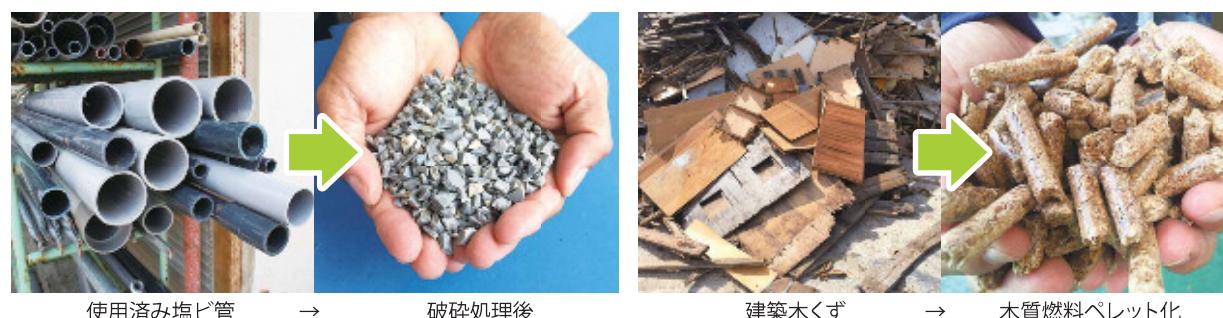
選別作業後に重要度の高い機密書類の細断処理や、PC内の機密データ等を物理的に破碎処理しております。



HDDの物理破碎 細断処理状況 5 mmアンダーまで破碎可能

## 塩ビ管(廃プラスチック類)

使用済みの塩ビ管を選別・破碎後、マテリアルリサイクル(再資源エネルギー化)処理を行っております。



使用済み塩ビ管 → 破碎処理後 建築木くず → 木質燃料ペレット化

## 西原リサイクル工場(その他混合廃棄物)

産業廃棄物主要8品目の選別・破碎処理を行っております。

- 廃プラスチック類
- 紙くず
- 木くず
- 繊維くず
- 金属くず
- ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
- がれき類(選別のみ)
- ゴムくず



選別作業状況 破碎機での破碎状況

## 石川リサイクル工場(木くず受け入れ、チップ・オガ粉製造)

伐採・除草された木質系廃棄物の破碎処理を行い、良質なチップ・オガ粉を製造・販売しております。  
環境に優しいリサイクル運動に取り組んでいます。



石川リサイクル工場 全景 オガ粉(水分調整資材) マルチング用敷材(75mmアンダー)



破碎機(ビースト2680型) 移動式破碎機(バーミヤHG4000TX II) 破碎機(ダイナミック580型)

## 各種廃棄物の回収業務

廃蛍光灯・汚泥・その他様々な形状の廃棄物の回収作業に対応した収集運搬車両を所有

### 【強力吸引車】

- |           |      |    |
|-----------|------|----|
| 大型超強力吸引車  | 13t  | 1台 |
| 低騒音強力吸引車  | 13t  | 1台 |
| 超真空式万能吸引車 | 8t   | 1台 |
| 強力吸引車     | 4t   | 1台 |
| 強力吸引車     | 3.5t | 1台 |



### 【大型トラック】

- |          |     |    |
|----------|-----|----|
| 脱着式コンテナ車 | 4t  | 1台 |
| 脱着式コンテナ車 | 10t | 3台 |
| 移動式クレーン車 | 4t  | 1台 |
| 移動式クレーン車 | 2t  | 1台 |



### 【その他】

- |       |  |       |
|-------|--|-------|
| カーゴ車  |  | 1台    |
| パネル車  |  | 2t 1台 |
| 軽トラック |  | 2台    |



回収コンテナ設置、定期的な廃棄物回収業務



脱着式コンテナ 8m³~25m³ 小型分別コンテナの設置 分別ボックス設置状況

## 産業廃棄物 各種許可(処分業・収集運搬業・特別管理収集運搬業)

弊社で所有している産業廃棄物の処理区分・許可品目です。電子マニフェストにも対応しています。

### 産業廃棄物処分業・収集運搬業

許可番号 処 分 業:第04724032875号  
収集運搬業:第04704032875号

許可の種別	処理方法	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	チップクラス	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	固形不燃性物	ゴムくず	金属くず	ガラスくず	鉛さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ぱいじん	13号廃棄物	水銀使用製品
処分	破碎						○	○	○	○			○	○	○							
	破碎、研磨、洗浄、固化						○						○	○	○							○
	固液分離	○	○																			
	選別						○	○	○	○			○	○	○	○		○				
	加熱減容						○															
	天日・乾燥	○																				
収集運搬	中和				○	○																
	取扱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	石綿含有	○	○	○	○			○	○	○	○			○		○		○		○	○	
	水銀含有	○	○	○	○															○	○	

### 特別管理産業廃棄物収集運搬業

許可番号 収集運搬業:第04754032875号

許可の種別	引火性廃油	廃強酸	廃アルカリ	感染性	特定有害産業廃棄物											積替え保管	
					廃PCB	PCB汚染物	PCB処理物	廃水銀等	廃石綿等	廃油	鉛さい	ぱいじん	燃え殻	汚泥	廃酸		
特別管理収集運搬	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不可

## 地域貢献活動

地域社会貢献や環境教育活動など、様々なCSRを推進します。

### CSR活動

県内各地のお祭り・イベント時に設置される「エコ・ステーション」の運営協力や、ビーチクリーン活動や「ごみゼロの日」など環境イベントへの参加、小・中学校での環境出前教室といった環境教育活動など様々なCSR活動に取り組んでいます。



●うるま市まつり・エイサーまつりでのエコ・ステーションの運営



●那覇市「ごみゼロの日」へのイベントブース出展



●小・中学校での環境出前教室



●地域の小・中学校の職場体験



●会社見学の受け入れ実施



●ビーチクリーン活動への参加

### 会社概要

#### OUTLINE

会 社 名	有限会社 沖縄クリーン工業
創 副 業	昭和59年4月1日(個人)
設 立	昭和62年3月17日(有限会社改組)
資 本 金	10,000,000円
代 表 取締役社長	前田 勝也
従 業 員	54人(正社員:44人、パート・アルバイト:7人、契約社員:3人)

所 在 地	<b>本社</b> 那覇市久茂地3-29-41 Tel:098-951-0370 Fax:098-951-0371  <b>事業本部</b> 西原町字小那覇512 Tel:098-835-8122 Fax:098-835-8123 フリーダイヤル 0120-094-889  <b>石川リサイクル工場</b> うるま市石川山城686 Tel:098-982-5910 Fax:098-982-5911  <b>浦添営業所</b> 浦添市前田3丁目10番9号 Tel:098-879-4889
-------	--

各 種 許 可	建設業許可 沖縄県知事許可(般-25 第9441号) 産業廃棄物収集運搬業許可 第04704032875号 産業廃棄物処分業許可 第04724032875号 那覇市産業廃棄物処分業許可 第11920032875号 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第04754032875号 一般廃棄物収集運搬業許可(木くず)うるま市、金武町、 中城村、北中城村、宜野湾市、浦添市、那覇市 一般廃棄物処分業許可(木くず)うるま市 建築物飲料水貯水槽清掃業登録 建築物排水管清掃業登録 凝化槽保守点検業者登録 給水装置工事事業者登録
---------	--

加 盟 团 体	一般社団法人沖縄県産業廃棄物協会 会員 沖縄県環境管理センター協同組合 会員 浦添市管工事協同組合 会員 人孔更生工法MLR工法協会 施工会員 パルテム技術協会 会員 公益社団法人日本下水道管路管理業協会 会員 一般社団法人全国管洗净協会 会員 Hi-jet ARC工法研究会 賛助会員 特定非営利活動法人日本樹木リサイクル協会 会員 那覇商工会議所 会員 浦添商工会議所 会員 うるま市商工会 会員 西原町商工会 会員
---------	--

### 会社沿革

#### HISTORY

昭和 59 年 4月	浦添市宮城675-2にて、「沖縄クリーン工業」創業。熱交換器等の超高压洗浄を主体とする。
昭和 60 年 8月	建築物飲料水貯水槽清掃業の許可を受け、貯水タンク清掃業の事業を開始。
昭和 62 年 3月	「有限会社 沖縄クリーン工業」改組。
昭和 62 年 5月	産業廃棄物収集運搬業の許可を受け、除外施設(グリーストラップ)回収清掃業務を開始
平成 2 年 8月	沖縄県産業廃棄物協会へ加入。
平成 5 年 4月	下水道用高圧洗浄車、強力吸引車、TVカメラ搭載車等を導入し、浦添市公共下水道施設維持管理業務を受託。
平成 8 年 1月	浦添市字沢岐1173番地に事業本部移転。
平成 8 年 7月	沖縄県環境管理センター協同組合へ加入。
平成 10 年 4月	北谷町公共下水道TVカメラ調査業務を受託。
平成 12 年 3月	石川市字石川3259番地387にリサイクル事業部(現石川リサイクル工場)設立。 木質系産業廃棄物の破碎処理とオガ粉の製造・販売を開始。
平成 12 年 4月	一般廃棄物処分業(中間処理)の許可を受け、上記と同様の事業を一般廃棄物でも開始。
平成 12 年 4月	社団法人日本下水道協会沖縄県支部賛助会員に入会。
平成 13 年 12月	マンホール更生工法、MLR工法協会に施工会員として入会し、マンホール更生工事を開始。
平成 16 年 4月	管渠更生工法フローリング工法協会(現パルテム技術協会)に入会し、営業を開始。
平成 16 年 8月	石川市字石城686番地に石川リサイクル工場移転(平成17年4月よりうるま市石川山城686番地となる)
平成 17 年 1月	那覇市首里石嶺町4丁目199番地3に本社所在地変更。
平成 26 年 4月	Hi-jet ARC工法研究会に賛助会員として入会。
平成 26 年 11月	那覇市久茂地3丁目29番41号に本社所在地変更。
平成 27 年 11月	西原町字小那覇512番地に事業本部移転。 事業本部敷地内に西原リサイクル工場を併設し、廃蛍光灯・汚泥のほかに混合廃棄物の受け入れ・収集運搬業務を開始。